

令和6年度 第1回乾海苔入札会

日時：令和6年12月10日（火）

場所：熊本県漁連共販所（熊本市西区中原町）

参加商社：56社（約250名）

今年の熊本県のノリ種付けは、温暖化の影響でこれまでで一番遅く11月1日に種付けが始まりましたが、遅らせた甲斐があり海水温も下がり海況もよく概ね順調に養殖が行われ、今回の入札会には色があり品質の良い乾海苔製品が2,214万枚出品されました。

開会に当たり、主催者代表として藤森会長が「いい海苔を1枚でも多く生産し、1枚でも多く消費者の皆様届けたい」と挨拶がありました。

また、来賓の木村県知事から「熊本ノリを国内だけでなく、全世界に販売し広めてほしい」、自民党水産議連の竹崎県議からは「高品質のノリが出品されていると聞いているので、ぜひ昨年以上の高評価で値が付くことを期待している」とのご祝辞をいただきました。

今後は、4月までに全10回の入札会開催を予定しています。

※第1回乾海苔入札会結果：出品枚数 22,149,500枚
県平均単価 42.99円（過去最高）



